



公益財団法人SAJ

SAJ Farm 通信

vol.81
2017年 4月号

公益財団法人
School Aid Japan
〒144-0043
東京都大田区羽田 1-1-3
TEL: 03-5737-2773
FAX: 03-5737-2793
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>

新年度開始！！

皆さんこんにちは。新年度が始まり皆さんいかがお過ごしでしょうか。SAJFarm では4月から新しい日本人職員が研修を兼ねて農場に来ました。農場のカンボジア人スタッフが新しい職員にいつもと違う恥ずかしそうな顔を見せていたのがとても印象的でした。さて今月の報告はツアーで農場に来られたお客様のことや、新しい日本人職員の紹介などをしたいと思います。



お客様来場風景



お土産販売場所

◇ツアーお客様続々来場

今月は100名様ของกลุ่มと7名様ของกลุ่มのお客様が農場へ来場されました。100名様を超えるお客様の来場はSAJFarm 開設以降初めてのことで、お土産の用意から圃場の整備までしっかり準備しました。通常より人数が多くそのままでは案内させていただくのが難しかったため、農場内の施設の紹介とお土産の案内をさせて頂く班と、畑を見学する班の二つに分かれていただき、説明を行いました。100名様のうちほとんどが大学生から社会人1~2年目の若い方達で、生のレモングラスの香りと精油の香りの違いを直に感じて驚いておられました。また農場の写真を何枚も撮られ、農場の雰囲気を楽しまれていたようです。7名様グループのお客様もレモングラスのことなど興味を持って話を聞いていただき、話が弾みました。今回たくさんのお客様に来場していただいたことで大きな喜びもありましたが、反省すべき点が多々ありました。今回のようにお客様に一度にご来場いただくと、人数が多い関係で全員に説明が伝わりにくく、お客様の質問に答える時間が足りませんでした。次回から大人数のお客様の来場がある際は、事前に簡単な案内用のパンフレットなどを用意して、お客様にうまく伝えられるように改善したいと思います。



乾燥レモングラスを袋詰めしているスタッフ

◇お土産準備

団体のお客様が2組来られるため、カンボジア人スタッフ達とお土産の準備をしました。写真は乾燥したお茶用のレモングラスを袋に詰めてもらっているところです。一つ一つ丁寧に作業をするため、スタッフもいつもと違って真剣な表情をしていました。お土産は乾燥レモングラス以外にもレモングラス精油とレモングラスアロマキャンドルを用意しました。全てSAJFarmや契約農家の方が作ったレモングラスを使った商品です。もしカンボジアにお越しの際は、是非SAJFarmにお立ち寄りいただき、本場のレモングラスの香りを楽しんでいただきたいと思います。

◇酒井さん赴任

新日本人職員の酒井さんが農場に初めて来ました。現在は平日は主にプノンペンでクメール語の研修中です。大学のクメール語講習を受ける他、1日2時間程度、家庭教師の授業を受けています。週末は農場での業務や生活に慣れてもらうためや、勉強したクメール語を実践するため、カンボジア人スタッフと一緒に農場で働いています。2カ月間の語学研修期間が終わると、農場の宿舎へ引っ越し本格的に勤務することになります。まずはこちらの気候、食事、生活に慣れてもらうことが大切なので、病気や怪我をしないよう気を付けて生活してほしいと思います。



アロマキャンドルを作っている酒井さん

◇子猫すくすく成長中

農場ではネズミ対策のため猫を飼っています。3月頃農場の母猫が子猫を1匹生み、その子猫がすくすくと成長しています。最近は乳離れを始めたらしく、母猫がとらえた獲物を食べるようになってきました。去年生まれた子猫に比べて少し臆病なところがあり、最初は人が近づいただけで警戒してすぐ逃げていました。しかし最近は人にも慣れてきたらしく、子猫から近づいてくるようになりました。農場では小さなアイドルの誕生を皆が喜び、仕事の疲れを猫とじゃれあうことで癒しています。この子猫も母親の血を受け継いで、ゆくゆくは優秀なネズミハンターの道をたどってくれることを心待ちにしています。



母猫に甘える子猫